



MKGA75 RAPID
GAMING UP-TRIGGER KEYBOARD

UP トリガー対応

CNC フルアルミ 75% ゲーミングメカニカルキーボード

UP-MKGA75MTL-RT-J シリーズ

ユーザーズガイド

お買い上げありがとうございます。

ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

- ・ ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
- ・ 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
- ・ 本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。

安全上のご注意

本製品は非常に精密にできておりますので、お取り扱いに際しては十分注意してください。

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐ参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

危険

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。

警告

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。

注意

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

図記号の意味

 注意を促す記号（記号の中や近くに警告内容が記載されています）

 行為を禁止する記号（記号の中や近くに警告内容が記載されています）

 行為を指示する記号（記号の近くに指示内容が記載されています）

危険

 小さいお子様の手の届くところに置かないでください。
誤って口に入れたり、コード類が首に巻きつくなどすると大変危険です。

警告

 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体に接続しているケーブルや機器を取り外してください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。

 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、まず最初に本体に接続しているケーブルや機器を全て取り外して販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。

 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。感電、火災の原因になります。

-  本製品に水を入れたり、濡らしたりしないでください。感電、火災の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。
-  本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合や本体外装を破損した場合は、本体に接続しているケーブルや機器を全て取り外して販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
-  本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品の入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、感電、火災の原因になります。
-  本製品をキーキャップ、キースイッチの交換以外で分解、改造をしないでください。感電、火災、破損の原因になります。
-  熱器具の近くや直射日光のあたるところには放置しないでください。故障の原因になります。

注意

設置について

-  調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。感電、火災の原因になることがあります。
-  窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たるところなど以上に温度が高くなる場所に放置しないでください。本体外装や部品に悪い影響を与え、感電、火災の原因になることがあります。
-  ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。
-  万が一の事故防止のため、すぐにケーブルを接続先の機器から取り外せるようにしてください。
-  お子様がむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。
-  肌に合わないと感じた場合は、ただちに使用を中止してください。

お手入れなど

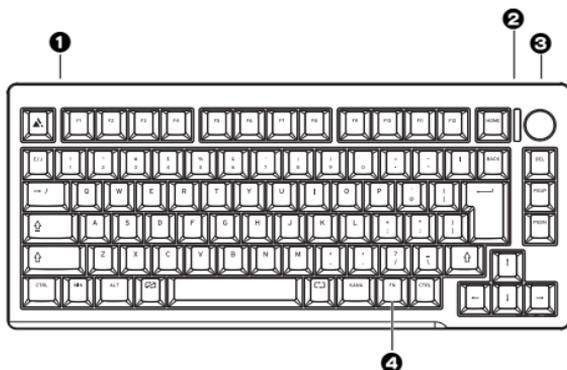
-  本製品を長期間使用しない場合は、安全のために必ず電源をオフにして、接続先の機器からケーブルを抜いてください。
-  お手入れの際は、安全のためにケーブルを抜いてください。
-  本製品をクリーニングする際は、クリーニングクロスや眼鏡拭きなどの柔らかい布を使用してください。薬品や洗剤を使用すると変色や変形の原因になります。
-  濡れた手でケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
-  ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクター部をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、感電、火災の原因になることがあります。

同梱品

本製品のパッケージの内容は、以下のとおりです。
お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

キーボード本体	1台
USB Type-C ケーブル (1.8m)	1本
キーキャップ・キースイッチプラー (一体型)	1個
交換用キーキャップ (ESC、スペース)	各1個
予備スイッチ	1個
ユーザーガイド (製品保証書付)	1部

各部の名称と主な機能



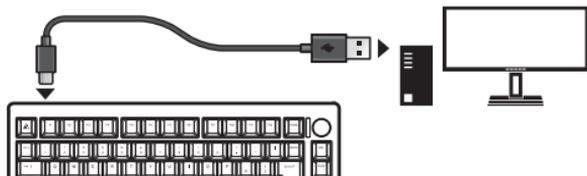
1	USB2.0 ポート (Type-C 形状)	
2	RGB インジケーター	WEB プログラム (後述) でエフェクト (点灯パターン) などを変更可能です。
3	ロータリーノブ	左に回す: 音量を下げる 右に回す: 音量を上げる クリック: ミュート
4	FN キー	FN キーと各種キーの同時押しでキーボードの設定や特定のキー入力が可能です。 詳細は後述の「FN キーとの同時押しによる機能」をご参照ください。

接続方法

付属の USB Type-C ケーブル（1.8m）でキーボードとパソコンを接続します。

キーボード背面 USB Type-C ポート

パソコン側 USB ポート



FN キーとの同時押しによる機能 / 特殊キー

FN キーとの同時押しで、キーボードの設定を変更したり特定のキーを入力することができます。

※ キーキャップに同時押しキーの印字はされていません。予めご了承ください。

FN + F1	メディアプレイヤー起動
FN + F2	ボリュームダウン
FN + F3	ボリュームアップ
FN + F4	ミュート
FN + F5	再生停止
FN + F6	前の曲
FN + F7	再生 / 一時停止
FN + F8	次の曲

FN + F9	メールソフト起動
FN + F10	ブラウザ（ホーム画面）起動
FN + F11	電卓
FN + F12	検索
FN+ 左 WIN	WIN キーロック / ロック解除
FN + DEL	INSERT
FN + HOME	END

FN キーとの同時押しによる機能 / バックライト・RGB インジケーター・リセット

FN + ↑	キーボードバックライトの輝度をアップ (0～4の5段階：初期値4)
FN + ↓	キーボードバックライトの輝度をダウン
FN + ←	キーボードバックライトのエフェクトの移動する方向を変更 (エフェクトにより方向が異なります)
FN+ →	キーボードバックライトの色を変更
FN+BACK	キーボードバックライト、LED ライトの消灯 / 点灯切替
FN + ENTER	キーボードバックライトのエフェクトを変更
FN + SPACEBAR	工場出荷時に戻す (3 秒間長押し→キーボードバックライトが白で3 回点滅)
FN + PGUP	RGB インジケーターのエフェクトを変更 (ウェーブ→ネオン→単色→プレス→OFF)
FN + PGDN	RGB インジケーターの色を変更 (RGB →赤→黄→緑→水色→青→紫→白)

バックライトの種類

1 (初期値)	(初期値) ウェーブ
2	プレス
3	ネオン
4	スター
5	レーダー
6	単色
7	オートリプル

8	ダービー
9	シングルポイント
10	レーザー
11	十字カーソル
12	レートレスポンス
13	花火
14	波紋

WEB プログラムについて

WEB プログラムを使用することにより、製品をより便利に使用することができます。



注意

- ・ 画面は開発中のものにつき実際の仕様とは異なる場合があります。
- ・ WEB プログラムは事前の予告なく表示・仕様が変わる場合がございます。予めご了承願います。

■ プロファイルについて

WEB プログラムでは出荷時のキーレイアウト（基本プロファイル）の他、4つの異なるキーレイアウト（プロファイル）の作成や切り替えが可能です。

各プロファイルには以下の設定を登録することができます。

キーカスタマイズ	<ul style="list-style-type: none">・ 任意のキーに対して、ホットキー、ショートカットキー、ライト調整キーなどを割り当て・ FN キー同時押し時のキー割り当て・ マクロの設定  「WEB プログラム [キーカスタマイズ]」
ライティング設定	<ul style="list-style-type: none">・ キーボードバックライトのエフェクトや色、速度を設定  「WEB プログラム [ライティング設定]」
トリガー設定	キーのストローク量の調整（アクチュエーションポイントの設定）やトリガーとリセットの感度を設定します。 キーを交換した際のキャリブレーションもここで行います。  「WEB プログラム [トリガー設定]」
SOCD 設定	<ul style="list-style-type: none">・ 同時押し時の優先されるキーに関する設定  「WEB プログラム [SOCD 設定]」
その他	<ul style="list-style-type: none">・ WIN ロック有効時の動作設定  「WEB プログラム [その他]」

WEB プログラムへのアクセス

- 1 キーボードを接続しているパソコンで下記 URL の Web サイトへアクセスしてください。
※ Microsoft Edge または Google Chrome のブラウザをご使用ください。

URL <https://www.varosoftware.com/>

- 2 「ブラウザアクセスの許可」をクリックしてください。
- 3 HID デバイスへの接続を求められますので本製品を選択して「接続」ボタンをクリックすると設定画面が表示されます。

■ 初期画面

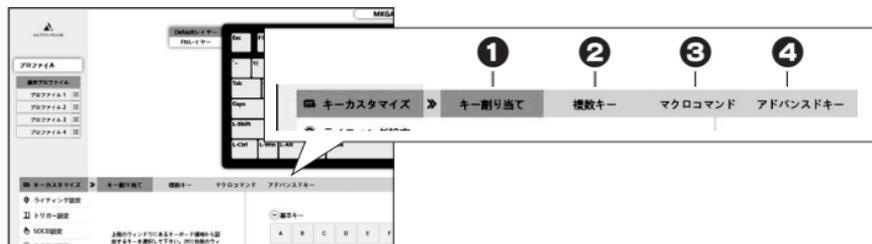


- 1 **プロフィール** 使用または変更するプロフィールを選択します。
プロフィール名右端のアイコンをクリックするとプロフィール名を変更できます。
- 2 **キーボード領域** 現在のキー設定が表示されます。
[Default レイヤー] = キー単体を押して機能する。
[FN レイヤー] = FN キーと同時に押すことで機能する。(一部変更不可)
- 3 **メインメニュー** メニューから設定項目を選択すると右側にサブメニューや設定画面が表示されます。
- 4 **設定** WEB プログラム画面の表示を変更。(ダーク/ライト)
バージョンの表示。
- 5 **キーボードの初期化** キー設定を初期化します。

WEB プログラム [キーカスタマイズ]

任意のキー入力を変更することができます。

■ 設定画面 (サブメニュー)



① キー割り当て

任意のキー入力を下記種類のキー機能に変更することが可能です。
[基本キー] [拡張キー] [ショートカットキー] [ライト調整キー]



登録方法

1. サブメニューから [キー割り当て] を選びます。
2. 画面上部のキーボード領域から変更するキーを選択すると、選んだキーの色が反転し [キー割り当て] 設定の「None」と表示されていた箇所が選んだキーに変更されます。
3. 設定画面右下に表示されているキー一覧から登録したいキーを選び、設定画面の入力欄に正しく登録されているのを確認してから入力欄の下にある [適用] をクリックします。

② 複数キー

任意のキー入力を、[修飾キー]を含む[基本キー]または[拡張キー]の組み合わせ入力に変更することが可能です。

設定する際は、必ず[拡張キー]にある修飾キー（CTRL、ALT、SHIFT、WIN等）を最初に入力してください。

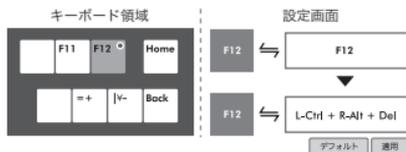


登録方法

1. サブメニューから[複数キー]を選びます。
2. 画面上部のキーボード領域から変更するキーを選択すると、選んだキーの色が反転し[キー割り当て]設定の「None」と表示されていた箇所が選んだキーに変更されます。
3. 設定画面の[拡張キー]にある修飾キー（CTRL、ALT、SHIFT、WIN等）から、最初に登録するキーを選びます。
4. 続けて入力するキーを一覧から選び、設定画面の入力欄に正しく登録されているのを確認してから入力欄の下にある「適用」をクリックします。

例えば、「F12」キーに登録する場合、設定画面の左下にある「None」の欄が「F12」に変わり、右の入力枠にも「F12」が表示されます。

次に設定画面右下のキー一覧の[拡張キー]から登録したい修飾キーを選択すると、右の入力枠の表示が変わります。



(F12にCtrl + Alt + Delを登録した場合)

修飾キー以外を入力するとそれ以降は追加できません。

例えば既に「Ctrl + c」と入力してある場合、キーを追加選択しても入力枠は「Ctrl + c」のまま表示も登録内容も変わりません。

修飾キーは組み合わせによって2個まで登録可能です。

例えば、「Ctrl」→「Alt」→「Shift」→「Del」の順に登録しようとすると、3個目の「Shift」は修飾キーの3個目なので登録できず次に入力した「Del」が登録されます。

間違えて入力した場合は入力欄下の[デフォルト]ボタンで、元のキー(例ではF12)にしてから再度入力を行います。

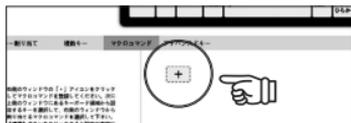
③ マクロコマンド

任意のキーを押すとあらかじめ登録した複数のキー(コマンド)が順番に入力されます。



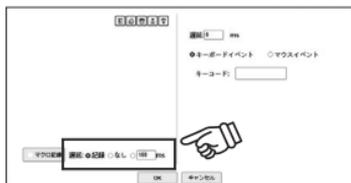
登録方法

1. サブメニューから[マクロコマンド]を選びます。
2. [+]をクリックすると設定画面が表示されます。

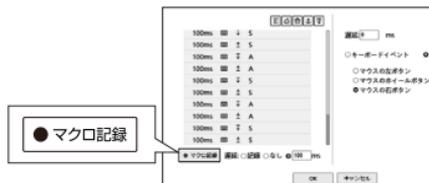


3. 遅延の設定を下記のいずれかに設定します。

記録	キー入力する速度がそのまま登録され、マクロ実行時もキー入力した速度で再生されます。
なし	プログラムにてあらかじめ設定された遅延間隔で再生されます。 遅延間隔は調整できません。
任意	入力された数値が遅延間隔として登録されます。



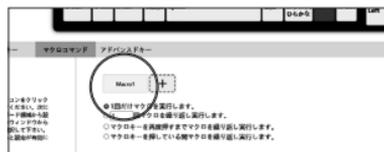
4. ●マクロ記録 を押すとボタンの色が変わりコマンドの記録が開始されます。登録するキーまたはマウスを順番に押してください。マクロはキーの入力（オン）と解除（オフ）両方が記録されます。マクロの記録を終了するには再度、[マクロ記録] を押します。



5. マクロの登録が完了すると、設定画面に [Macro1] が追加されます。

マクロを使用するにはキーへの割り当てが必要です。

後述の「マクロの割り当て方法」を参照して任意のキーに割り当ててください。



マクロの編集方法

登録したマクロは登録後に以下の手順で編集することができます。

■キーボードコマンドのマニュアル変更方法

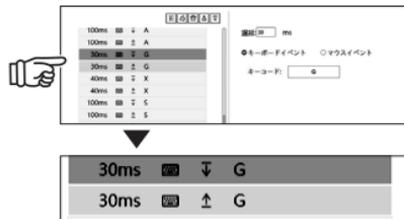
1. [キーボードイベント] を選択します。



2. 変更したいコマンドを選択します。選択時は「入力（↓）」と「解除（↑）」両方が選択されます。

濃い青色 = 本選択

薄い青色 = 仮選択（本選択に紐づく選択）



3. コマンドの内容を変更します。

[キーコード:] 欄をクリックして、新たにキー入力します。

コマンドの変更は本選択と仮選択両方に適用されます。



各コマンドの入力遅延を変更する場合

任意のコマンドを本選択してから、[遅延:] 欄に任意の遅延速度を入力します。

遅延は本選択のみ適用されます。



■ マウスコマンドのマニュアル変更方法

1. マウスコマンドへ変更したいコマンドを選択して、[マウスイベント] 選択します。



2. 選択したコマンドがマウスコマンドへ変更されるので、新たに設定したいマウスコマンドを選択します。

遅延を設定する場合は、[遅延:] 欄に任意の遅延速度を入力します。



■マクロの削除や順番の入れ替え

記録されたマクロの削除や順番の入れ替えは設定画面上部のボタンを使用します。



	空白コマンドの追加 空白の入力・解除が1個ずつ追加されます。
	登録したマクロを全て削除
	選択しているコマンドだけ削除

	本選択したコマンドの階層を上げる (仮選択されたコマンドは操作できません)
	本選択したコマンドの階層を下げる (仮選択されたコマンドは操作できません)

マクロの割り当て方法

登録したマクロを任意のキーに割り当て、キー入力することで実行することができます。

1. 画面上部のキーボード領域でマクロを割り当てるキーを選択してください。
2. キーを選択後、マクロの実行方法を選択して、割り当てたいマクロを選択するとマクロがキーに割り当てられます。
3. [適用] を押して登録内容を保存します。



④ アドバンスドキー

アドバンスドキーの中に「DKS」「MT」「TGL」を作成することができます。



DKS	キーを押す深さに応じて入力するキー設定することができます。 押し込む量で2段階、戻す量で2段階、最大4キー登録可能です。
MT	キーの長押しと短く押す動作でそれぞれ別のキーを入力することができます。
TGL	1度キーを押すだけで指定した文字が連続入力されます。再度キーを押すと解除されます。

DKS 登録方法

1. サブメニューから [アドバンスドキー] を選びます。
2. 画面上部のキーボード領域からアドバンスドキーを登録するキーを選びます。
3. [+] をクリックすると設定画面が表示されます。[DKS] をクリックします。
4. 入力したいキーを左枠に最大4つまで登録します。
5. 上のキーのストローク量と入力したいキーの交差した箇所をクリックすると、その箇所の色が反転し選択状態になります。
6. 登録が完了したら [OK] をクリックします。

※ 初期値のキーストロークが1.5mmの値は0.1～3.4mmへ変更が可能です。(押すストロークと戻すストロークは同じ値になります。)

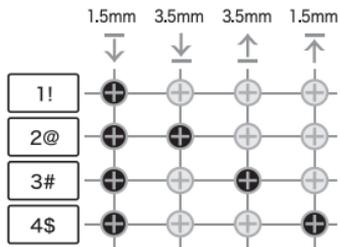
※ ストロークの箇所に複数のキー入力を有効にした場合は左枠に登録したキーの上から順に入力されます。

DKS 設定例

右図の様に設定した場合

3.5mm まで押してキーを離すと
「1234234」と入力されます。

1.5mm だけ押し込んでキーを離すと
「12344」と入力されます。



MT 登録方法

1. サブメニューから [アドバンスドキー] を選びます。
2. 画面上部のキーボード領域からアドバンスドキーを登録するキーを選びます。
3. [+] をクリックすると設定画面が表示されます。[MT] をクリックします。
4. 短く押した時に入力するキーを左に、長く押した時に入力するキーを右に登録します。
必要に応じて長押し時に反応する間隔を調整します。
5. 登録が完了したら [OK] をクリックします。

TGL 登録方法

1. サブメニューから [アドバンスドキー] を選びます。
2. 画面上部のキーボード領域からアドバンスドキーを登録するキーを選びます。
3. [+] をクリックすると設定画面が表示されます。[TGL] をクリックします。
4. 連続入力するキーを登録します。
5. 登録が完了したら [OK] をクリックします。

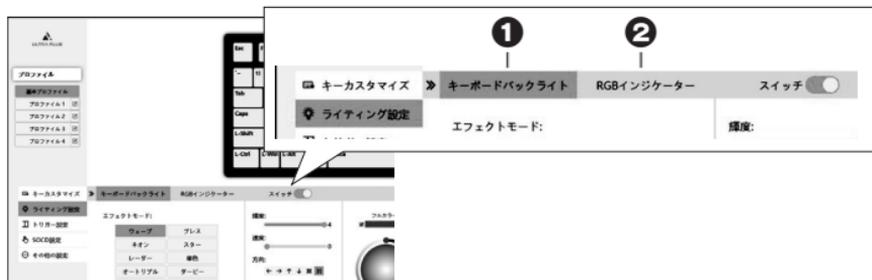
アドバンスドキー割り当て方法

1. 画面上部のキーボード領域でアドバンスドキーとして割り当てるキーを選択します。
2. キーを選択後、登録したアドバンスドキーを選択し [適用] を押して割り当てを保存します。

WEB プログラム [ライティング設定]

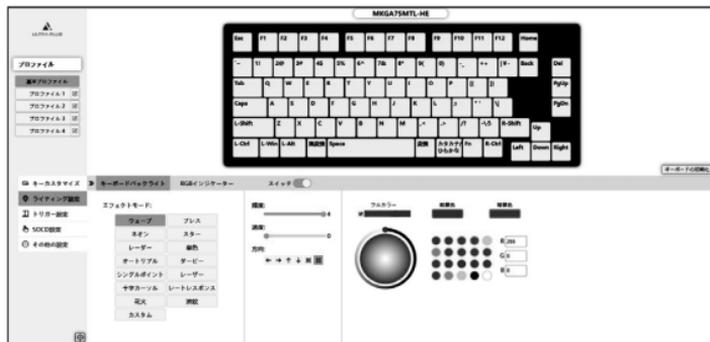
キーボードバックライトおよびLEDライトの設定を変更することができます。

■ 設定画面 (サブメニュー)



① キーボードバックライト

あらかじめ登録されている 14 種類のエフェクト (点灯パターン) に対して、速度や点灯色等を調整することができます。設定可能な項目はエフェクトの種類によって異なります。また、エフェクトモードの [カスタム] ではキーごとに指定した色で点灯させることができます。



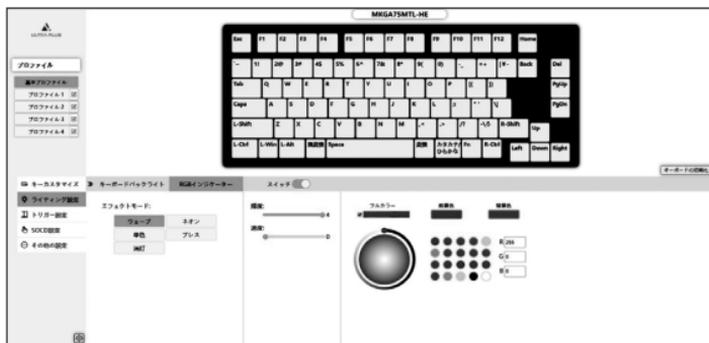
登録方法

1. サブメニューから [キーボードバックライト] を選びます。
2. [エフェクトモード] のいずれか、または [エフェクトモード] から [カスタム] を選びます。
3. 手順2で [エフェクトモード] を選択した場合、表示された設定画面に従って色や速度を変更してください。
4. 手順2で [カスタム] を選択した場合、画面上部のキーからライトの設定を変更したいキーを選び、表示された設定画面に従って色を変更してください。

ライトを消灯する場合はサブメニュー右にある [スイッチ] をオフにしてください。

② RGB インジケータ

キーボード右上のLEDランプの点灯速度やカラーを調整することができます。



登録方法

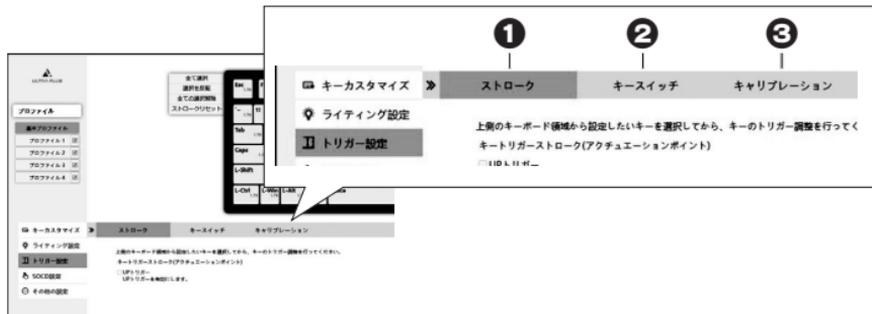
1. サブメニューから [RGB インジケータ] を選びます。
2. [エフェクトモード] からエフェクト (点灯パターン) を選択して、表示された設定画面に従って色や速度を変更してください。

ライトを消灯する場合はサブメニュー右にある [スイッチ] をオフにしてください。

WEB プログラム [トリガー設定]

キーがどの深さまで押し込まれた時に反応を始めるかの調整や UP トリガー（キー入力の高速化機能）に関する設定、キースイッチを交換した際のキャリブレーション等を行います。

■ 設定画面（サブメニュー）



① ストローク

キーが反応を始める深さ（キートリガーストローク＝アクチュエーションポイント）を設定します。現在の設定値はオレンジ色で表示されます。



UP トリガー	<p>入力開始（トリガー）と解除（リセット）のキーストロークが個別に設定されます。</p> <p>有効にする場合はチェックをつけます。</p> <p>アクチュエーションポイントより深く押されている範囲での動作になります。</p>
トリガーとリセットの感度	<p>UP トリガーを有効にしている際に、トリガーとリセットのストローク値を個別に設定できます。</p> <p>例）トリガー 0.3mm / リセット 0.5mm の場合</p> <p>アクチュエーションポイントより深い位置から 0.5mm キーを戻すと、アクチュエーションポイント内であってもキー入力が止まります。そのままアクチュエーションポイントまで戻さず、その位置からさらに 0.3mm 押し込むとキー入力が始まります。</p>

※ DKS でキーを割り当てている場合、DKS のキーストロークが優先されます。

② キースイッチ

キーボードのキースイッチを「GW1」または「HMZ」に交換した場合、画面上部のキーボード領域から交換したキーを選択し、設定画面にある [GW1] または [HMZ] をクリックしてください。交換したキーは必ず「キャリブレーション」を行ってください。



③ キャリブレーション

キーの反応を校正します。キースイッチを交換した際は、必ず行ってください。



キャリブレーション方法

1. サブメニューから [キャリブレーション] を選びます。
2. [キャリブレーションの開始] をクリックします。
3. キャリブレーションするキーを底打ちするまで押します。押したキーが画面上部のキーボード領域上で青色に点灯したらキャリブレーション完了です。
4. [キャリブレーションの終了] をクリックします。

WEB プログラム [SOCD 設定]

同時押し時の優先されるキーに関する設定を行います。

■ 設定画面



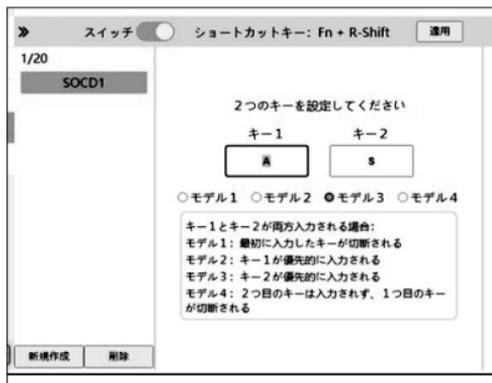
登録方法

1. 画面下の [新規作成] をクリックすると設定画面が表示されます。
2. 「基本キー」「拡張キー」から [キー1] [キー2] を登録します。
3. [モデル1] ~ [モデル4] のいずれかを選択して画面右上の [適用] をクリックすると [SOCDx (xは数字)] が登録されます。

[SOCD] は最大 20 まで登録可能です。

設定を有効にする場合

[スイッチ] をオンにすると登録されている [SOCD] が全て有効になります。キーボードの「FN」 + 「右 Shift」でもスイッチのオン/オフが可能です。



WEB プログラム [その他]

WIN ロックキーが有効になっているときの動作を設定します。

■ 設定画面



キーキャップの交換方法

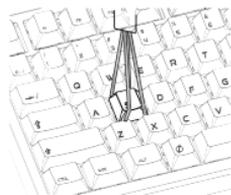
付属のキーキャップブラーで、Cherry MX スイッチ対応のキーキャップを交換することができます。



注意

キーキャップはゆっくりと丁寧に外してください。
無理やり引き抜くと、スタビライザーやキーキャップが破損する恐れがあります。

- 1 キーキャップブラーの金具をキーの両端に引っ掛けたあとに引き抜いてください。横幅が長いキー（シフトキーやスペースキーなど）は、片側ずつ引き抜いてください。
- 2 交換用のキーキャップをキースイッチの軸（十字）に合わせて、押し込んでください。



キースイッチの交換方法

互換性のある（※）のキースイッチ交換に対応しています。

※ 仕様欄の動作確認済みスイッチをご確認ください。



注意

交換の際、基板に負荷をかけたり無理な力を加えると破損する恐れがあるためご注意ください。



- 1 キーキャップを外し、付属のブラーで外しキースイッチを露出させます。



- 2 付属のキースイッチブラーをキースイッチの上下のツメに引っ掛けた後に引き抜きます。



- 3 交換用のキースイッチのピンと基板上のソケット穴の位置を確認し、キースイッチを押し込みます。

※ キースイッチの向き注意してください。

仕様

キー配列		75% レイアウト (日本語 85 キー配列)
ケース	構造	トップマウント
	素材	6063 CNC フルアルミニウム
	加工	BLACK : アルマイト 220mesh / WHITE : E-COATING (電着塗装)
キーキャップ	プロファイル	Cherry プロファイル
	素材	PBT
	印字	昇華転写印字
キースイッチ	特性	リニア
	ハウジング	PC (トップ) / ナイロン (ボトム)
	ステム	POM
	ストローク	3.4mm
	入力位置	0.1 ~ 3.4mm (制御ユニット 0.02mm)
	作動荷重	42 ± 5gf
	ファクトリールブ (潤滑済)	ルブ済み (FACTORY LUBED)
	スプリング	シングルスプリング (20mm)
スタビライザー	マウント	PLATE MOUNT STABILIZER (プレートマウント スタビライザー)
	ルブ	製潤滑剤 (Permatex)
ポーリングレート		8,000Hz
入力遅延		0.125ms
RGB ライト		対応
アンチゴースト		対応
N キーロールオーバー		対応

SOCD	対応
ホットスワップ	対応
接続	有線接続
インターフェース	USB2.0 (Type-C 形状)
電源	USB バスパワー
対応 OS	Windows 11, 10
対応ソフトウェア	WEB PROGRAM
寸法	約 (W) 330 x (H) 46 x (D) 146mm
質量	約 1.8kg ± 50g
同梱品	<p>キーボード本体 USB Type-C ケーブル (1.8m) キーキャップ・キースイッチプラー (一体型) 交換用キーキャップ (ESC キー、スペースキー) ユーザーガイド (製品保証書付) 予備スイッチ 1 個</p>
保証	1 年間
動作確認済みスイッチ ※	GATERON WHITE K-20 , GATERON JADE PRO , TTC KOM , TTC GAME , TTC RGB

※ スイッチ交換後、全体キャリブレーションを行ってください。

製品保証に関して

- ・ 万一、正常な使用状態において製品のご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障の原因等の確認完了後、修理/製品交換に対応させていただきます。
- ・ 修理/製品交換の有償無償の判断につきましては、弊社または弊社指定の保守会社により行わせていただきます。
- ・ 保証の対象となる部分は製品部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
- ・ 本製品の故障または仕様によって生じた損害については、保証の範囲外となり、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・ 弊社は商品どうしの互換性問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、黙示的にも明示的にもいかなる保証も行っておりません。互換性問題や特定用途での動作不良等により発生する障害、損害、損失等については一切の責任を負いません。
- ・ 一度ご購入いただいた商品は、弊社にて商品自体の不良が確認されない限り、返品または交換はできません。対応機種間違いによる返品はできませんので予めご了承ください。

■保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となり有償修理となります。

- ・ ご購入履歴が確認できない場合。
- ・ 保証書のご提示が無い場合。または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
- ・ 取扱説明書記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
- ・ 弊社もしくは弊社指定の保守会社以外での修理、調整、改造、部品交換に起因した故障および損傷。
- ・ 設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
- ・ お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障および損傷。
- ・ ご購入履歴が確認できない場合。
- ・ 保証書のご提示が無い場合。または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
- ・ 取扱説明書記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
- ・ 弊社もしくは弊社指定の保守会社以外での修理、調整、改造、部品交換に起因した故障および損傷。
- ・ 設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
- ・ お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障および損傷。

■保証期間内であっても、次の場合は有償/無償問わず一切の保証はありません。

- ・ 盗難された場合。
- ・ 紛失した場合。
- ・ お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接の損害、HDD等記憶媒体・記憶装置に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容の消失、破損、変更等により生じる損害、逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客からの信用喪失による損害、設備および財産の損害、設備等の交換費用、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用（人件費、交通費、復旧費）等、一切の損害につき弊社は、その責任を負いません。また、限定保証の明記がされていない場合であっても、弊社は、契約上または法律上の一切の責任を負いかねます。
- ・ 弊社は、製品を運用・使用した結果生じるあらゆる影響につき、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ・ 消費者契約法等により弊社が賠償責任を負うこととなる場合、弊社はお客様が購入された弊社製品などの価格相当額を超えて賠償責任を負うものではありません。

製品修理に関して

- ・ 保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。
- ・ 故障品送付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させていただきます。
- ・ 動作確認作業中および修理中の代替品・商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。
- ・ お客様に商品が到着した日から1週間以内に、お客様より弊社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社側の認定がなされた場合のみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。
- ・ 製造終了等の理由により交換商品が入手不可能な場合には同等品との交換となります。
- ・ お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチャック料をいただく場合がございますので予めご了承ください。
- ・ サポートスタッフの指示無く、お客様の判断により製品をご送付いただいた場合で、症状の再現性が見られない場合、および製品仕様書の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させていただきますので予めご了承ください。
- ・ 故障品送付の際は、キースイッチ・キーキャップはご購入時の状態に戻してください。また、互換スイッチ等の社外品は同梱しないようご注意ください。

製品/お問い合わせに関して

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

Webからのお問合せ

URL

<https://www.princeton.co.jp/support/contacts>

株式会社プリンストン テクニカルサポート 受付：月曜日～金曜日の9:00～12:00、13:00～17:00（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

TEL

03-6670-6848 ※つながらない場合は、Webからのお問い合わせもご利用ください。

